



すみれぐみだより

2020年 3月 第5号

暖かな日差しに春の訪れを感じるこの頃。子ども達は毎日元気に園庭を走り回って遊んでいます。今年度も残りわずかとなり、「もうすぐゆりぐみ」と期待に胸を膨らませ、挑戦したいことを色々考えているようです。子ども達と一緒に色々遊びを経験しながら、残りの日々も思い切り楽しみたいと思います。

ももたろう

クリスマス会でのゆりぐみの劇をみて「ゆりぐみになったらやるの？」と劇に興味を持った子ども達。「やってみたい」と言う子が多かったので、劇遊びに挑戦しました。

①劇を決める

幾つかの絵本を見た中から「ももたろう」という声が多く、ももたろうに決定しました。

②役を決める

やってみたい役に手を挙げてもらうと、なぜかキジが人気でした。「他の役でもいいよ」と言ってくれる子もいて、皆で話し合っって役を決めることが出来ました。

③練習

台詞、歌を覚え、歌に振り付けをしました。「げんきいっぱい」という歌詞の動きを「どうする？」と聞くと、ほとんどの子がガッツポーズ。次々に歌詞に合わせて振り付けを考えていきました。

④発表

保育参観では、元気に発表が出来ました。

最初は恥ずかしさもあり、小さな声の子も多かったのですが、慣れてくるとそれぞれの役の中で引っ張ってくれる子がいたりして、楽しく劇遊びを行うことが出来ました。



ONE TEAM

昨年のラグビーブームに影響されて、子ども達もラグビーの話題で盛り上がり、ラグビーごっこをして遊ぶ姿が見られるようになりました。ある日、「先生、ラグビーしよう」と誘われて、張り切って参加しました。「先生は、こうやって（両手を上に挙げる）待っててね」と言われ、じっとパスが来るのを待っていました。しかし、子ども同士でパスを出して走ったり、時にはスクラムを組んでいて、いつになっても保育士にパスは届きませんでした。そして、気付いてしまいました。保育士はゴールポスト役だったのです。一緒に走りたかったことを子ども達に伝えると「じゃ、代わってあげるから」と慰められました。その後は砂場で料理を作っていた友達の所で休憩。違う遊びをしていたグループ同士が一緒になり、また違う遊びが始まり、ONE TEAMを感じたひと時でした。



1年を振り返って

子ども達と写真を見ながら1年間の思い出を振り返ってみました。楽しかったことの話で盛り上がっていたので、一人ずつお気に入りの写真を1枚選び、どんなことが楽しかったのかを発表してもらいました。

楽しかったこと

- 1位・・・海洋センタープール遊び
- 2位・・・梅ジュース作り
- 3位・・・たんぼ（稲を触ったこと）

ゆりぐみでまたやりたいこと

- ・すいかわり
- ・もちつき
- ・たんぼに行く



カタツムリ、カマキリなどあんなにブームになった出来事を誰も話をしなかったのは意外でした。

好奇心旺盛で想像力の豊かな子ども達。空の様子、雲の形にも興味を持ち「〇〇みたい」と雲の形に感動したり、「やってみたい」と色々な事に挑戦してきました。これからも四季折々の自然に触れ、様々なことに興味・関心を持ち、感性豊かな子になってほしいと思います。